

# 船橋 YMCA 通信



No.71 2013年3月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光  
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内  
電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



## 夏見台小障がい体験教室の感謝文

2012年12月19日(水)に夏見台小学校で障がい体験を開きました。対象は4年生157人で、その時の感謝文が届きましたので掲載します。原文のひらがなを漢字に変換して読みやすくしてあります。

なお、YMCAでは『障がい者』という表記をしていますが、学校では『障害者』と教えているようなので、以下の感謝文では原文のままの表記にしてあります。



《体育館の手前の舞台上で視覚障がい体験、中央で車いす体験、一番奥で高齢者体験をしました》

### 【感謝文1】

今日は私たちのために来てくださり本当にありがとうございました。私たちはこの体験をして障害のことをより深く知ることが出来ました。視覚体験の時は、階段を上り下りするだけでも大変でした。目隠しをすると何も見えなくて怖かったです。次に、高齢者体験の時には、すごく重い重りを足につけ、前が見えなくなるサングラスをつけたりして自分もおじいさん、おばあさんになるとあんなに足が重くなって前がぜんぜん見えなくなるとあんなに大変だと思いました。次に車いすに乗るとずっと座っていなくちゃいけないのが私に

とってつらかったです。あと、車いすに座っていると色々な高いところに置いてある物がとれないから大変でした。障害者の方の気持ちがよく分かりました。今日は本当にありがとうございました。

(NH、女子)



《視覚障がい体験は舞台上に置いてある障害物を避けて歩きます》

### 【感謝文2】

この前はありがとうございました。「目が見えない」「車いす」「高齢者」を体験しました。そして、最後に「車いすダンス」をしました。準備もお忙しい中、ありがとうございます。「目が見えない」とは、ずっと見えないままで苦しくて我慢できませんでした。次には「高齢者」も体験しました。目も見えにくいし、重たくて動きにくかったです。「車いす」もやりました。私は一番勉強が分かったのは「車いす」です。理由は、「楽しい」で終わりではないのです。「車いす」に乗っている人の気持ちがどれだけ分かって理解できたからです。私たちは普通に歩いて「楽しい」しか分からないけど、私は自由に歩けない人に失礼だと思いました。この体験は最高でした。ただ体験するのではなく、気持ちを理解する勉強でした。

(NN、女子)

### 【感謝文 3】

12月19日はお世話になりありがとうございました。福祉体験をやり、よく理解できました。目が見えない、足が動かないなどどれだけつらいかよく分かりました。もしも、周りに目が見えない人がいたら絶対に助けます。福祉体験をやって分かりました。助けて欲しいと思いました。だから、自分も助けたいと思います。だからこれからも人を助けます。そのことを日本中に伝えたいです。本日は本当にありがとうございました。

(TK、男子)



《車いすは、障害物を避けて、段差をこえて、砂地を模した体操マットの上を進みます》

### 【感謝文 4】

体育館の準備などありがとうございます。障害との間の壁が、この福祉体験で自動ドアになった気がします。障害者は、見た目はマイナスであっても、心の成長はみんなよりプラスになっていると思います。心の成長が一番大切だから、いいことと思っています。この体験で、私のように想像して、障害者の気持ちも理解できるようになると思います。「出来ない」や「ヤダ！」などの感情を「出来る」や「やろう」と言う気持ちになれる鍵をこの福祉体験で見つけることが出来ました。ありがとうございます。(YS、女子)



《高齢者体験は足首に重りをつけて歩きます》

### 【感謝文 5】

お忙しい中、来てくださってありがとうございました。みなさんが障害者について、様々なことを教えてくれたので、私たち4年生は障害者とのバリアを少し無くせたと思います。どの体験も面白かったのですが、一番は『車いす体験』です。使い方も教えてもらい、実際に押してあげたり、押しってもらって自分が乗ったりと、とても貴重な体験でした。おばあちゃんやおじいちゃんが、足が不自由になって車椅子を使うことになったら、自分が押してあげたいなあと思いました。車いすダンスもユニークで面白かったです。私はダンスの協力の人だったので、みなさんと一緒に踊りました。みなさんが、分かりやすく障害のことを教えてくれたので、よく分かりました。ありがとうございました。(KI、女子)



《車いすダンスは、車いすに乗った人と健常者がペアになって踊ります》

## 船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの1月、2月の活動記録です。

- ・1月10日(木)千葉YMCA財務・総務委員会
- ・1月24日(木)千葉YMCA常議員会
- ・2月6日(水)千葉YMCA国際事業委員会
- ・2月11日(月)千葉YMCA中期計画委員会

### 編集後記

本号は、昨年12月に夏見台小学校で行った障がい体験教室の感想文の特集になりました。このプログラムは、2005年に開始され、これまでに30回実施しました。このプログラムに参加した小中学生は延べで5,090名になります。船橋YMCAは、船橋市障害者友の会や車いすダンスグループ矢車草と学校の間を取り持つ触媒の役割を果たしています。(楨)